

壁掛型一体防犯システム

型名：V E E - 2 0 0 C

取扱説明書 (取付工事編)

警告

取付工事は必ず専門業者にご依頼ください。
お客様ご自身で取付工事を行わないでください。
不備な取付工事をした場合、レコーダーが落下して
けがの原因になります。

株式会社 **エレマック**

目 次

■. お客様へ	2 ページ
■. 安全にお使いいただくために	2 ページ
■. 安全上のご注意	3 ページ
■. 設置について	4 ページ
1. 取付工事説明	6 ページ
1. 1 ベース本体の壁取付方法	7 ページ
1. 2 ベース本体のケーブル通線方法	8 ページ
1. 3 ベース本体のケーブル接続方法	9 ページ
1. 4 ベース本体の機器動作方法	11 ページ
2. 製品仕様	12 ページ
3. 外観図	14 ページ

■. お客様へ

- 取付工事を始める前に、この取扱説明書（取付工事編）をよくお読みになり、正しく安全に行ってください。
- 取付け後お客様が安全にお使い頂けるよう取付け強度はレコーダの荷重に耐えられるよう十分ご注意のうえ取付工事を行ってください。
- 取付工事は、必ず2人以上で行ってください。
- この説明書で指定されているネジ類は、全数確実に締め付けてください。
- 製品の取付完了後、本書をお客様に必ずお渡ししてください。
- 取扱説明書（取付工事編）は、大切に保存してください。
- 取付工事は、工事業者にご依頼ください。お客様ご自身で取付工事を行わないでください。
- 取付不備、取扱不備による事故や破損については、弊社は責任を負いません。
- レコーダーを設置後、レコーダーを撤去しますと、設置場所に取付ねじの穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。
- レコーダーを長期間ご使用になられますと、レコーダーの熱や空気の流れて壁面が変色することがありますのでご了承ください。

■. 安全にお使いいただくために



- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上損害賠償が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

●この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をよくお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の意味（絵表示の一例です）



記号は、気を付ける必要があることを表しています。



記号は、しなければいけないことを表しています。

■. 安全上のご注意

警告

- 異常が発生したら、レコーダーの電源コンセントを抜き、人が近寄れないように処置してください。
- 振動が激しい場所や取り付けネジのゆるみはずれがある場合など異常状態でご使用になると、損害の原因となります。
- 異常が発生したらすぐに、レコーダーの電源スイッチをオフする。
- 電源プラグを抜く。
- 人が近寄れないように処置する。
- 販売店に連絡する。

■. 設置について

警告

- レコーダーを設置する壁面は、レコーダーの総合荷重に長期間十分耐え、また地震や想定される振動やレコーダーを動かすときに加わる外力に十分耐えうる施工を行ってください。
- 振動の多い所、衝撃や大きな力がかかる所に取付けない。
- お客様による工事は一切行わないで下さい。
- 設置は、必ず取付工事業者に依頼してください。
- レコーダーの設置作業は必ず2名以上で行ってください。
- 取付ネジは、所定の場所に確実に締付ける。
- 設置後に移動しない。
- 本機の設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。
- 本機を移動させるときは、必ず主電源スイッチをOFFにし、完全に停止したことを確認したあと、移動を行ってください。通電中に過度な衝撃を与えると、機器内部の電子部品やHDDをいためることがあります。
- HDD搭載の場合。
本機の電源を切ってから少なくとも1分間は移動させないでください。電源を切ったあともしばらくの間はHDD内のディスクは惰性で回転しており、ヘッドは不安定な状態にあります。この間は、通電中以上に振動・衝撃に弱い状態です。電源を切ってから最低1分間は軽い衝撃も与えないようご注意ください。1分以上経過すればディスクが静止するので作業を開始することができます。

注意

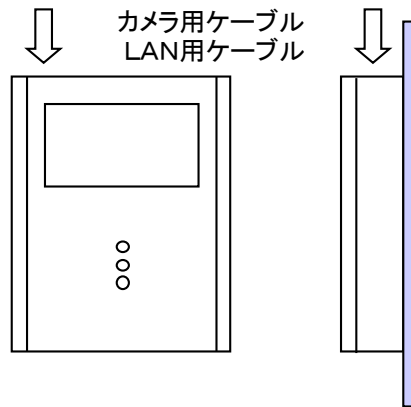
- レコーダーは垂直な壁面以外の場所に取り付けて使用しないでください。
- コンセントや各機器への接続はレコーダーを設置したあとで行ってください。コードやケーブルが引っ掛かり落としたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- レコーダーを設置後、レコーダーを撤去しますと、設置場所に取付ねじの穴やアンカーボルトが残りますのでご了承ください。
- レコーダーを長期間ご使用になられますと、レコーダーの熱や空気の流れて壁面が変色することがありますのでご了承ください。
- レコーダーの性能維持およびトラブル防止のため次の場所には取り付けないでください。

- ・スプリンクラーや感知器のそば
- ・振動や衝撃の加わるおそれのある場所
- ・高圧線や動力源の近く
- ・暖房機器の風が当たる所
- 取り付けねじや電源コードが、壁面内部の金属部と接触することがないように設置してください。
- レコーダーの電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 機器周囲温度が40℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。特にレコーダー本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。
- 取付不備、取扱不備による事故、損傷については弊社は責任を負いません。
- 消費電力の大きな機器（コピー機、空調機器など）と同じコンセントから電源を取らないでください。
- 本機の正面カバー以外は取りはずさないでください。故障の原因となります。
- 他の機器とあまり近づけないでください。機器がお互いに悪影響を与えて、映像が乱れる可能性があります。
- 本機を熱を発するものの近くに設置しないでください。内部の温度が上昇して故障の原因となります。
- 強い磁気をもっているものを近づけないでください。映像に影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはがれるなどの原因となります。
- 許容周囲温度（0～40℃）および許容周囲湿度（85%以下）を必ずお守りください。この温度範囲以外でのご使用は内部の部品に影響を与えたり、誤動作の原因となることがあります。また、温度が高くなるとSSDの特性が劣化したり、寿命に影響を及ぼす場合があります。低温でのご使用になる場合は、10分以上通電を行ったのち、ご使用ください。
- 本機を移動させるときは、内部に衝撃を与えないように緩衝材などで包んでください。
- 本機を床などに置くときは、柔らかいマット等の上に静かにおろしてください。

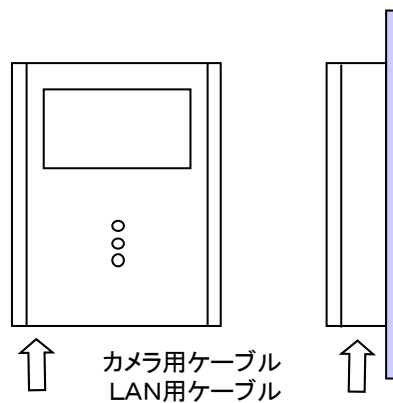
1. 取付工事説明

取付方法は3種類ありますので、下図から状況に合った取付方法をお選びください。

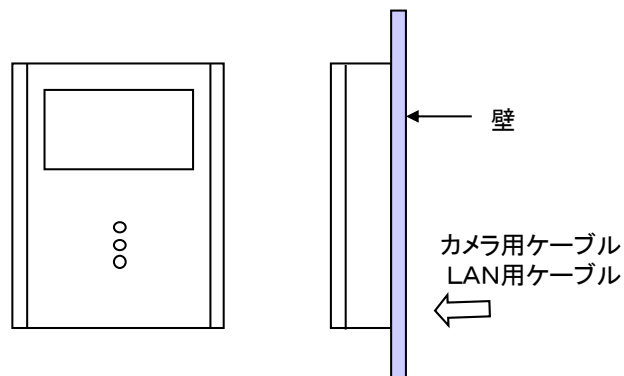
Type A …… 壁にケーブルを通す為の穴を開けずにベース本体の上部からケーブルを本機に接続します。



Type B …… 壁にケーブルを通す為の穴を開けずにベース本体の下部からケーブルを本機に接続します。



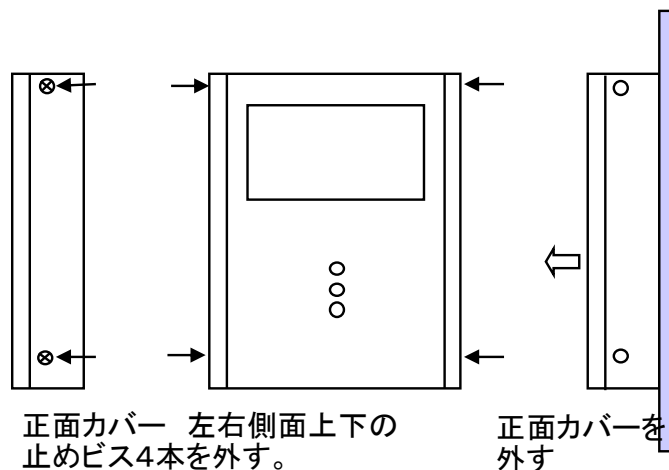
Type C …… 壁内で配線されているケーブルを本機に接続します。



1. 1 ベース本体の壁取付方法

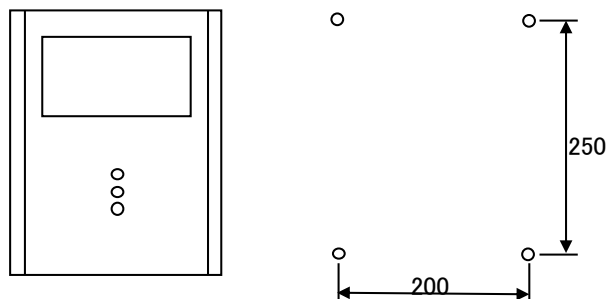
最初に正面カバーを取り外します。

正面カバーの取り外し方法



次にベース本体を取り付けます。

ベース本体の取り付け孔図



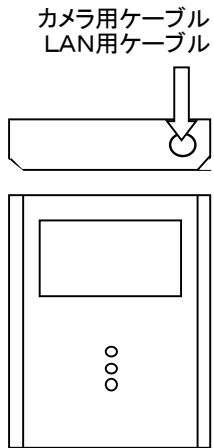
※ 固定用のビスは壁の材質により変わります。材質に合ったネジを準備してください。
設置場所の構造により本機が取り付け困難な場合があります。取り付ける際には、必ず販売店又は専門の業者等に依頼して本機を取り付けてください。



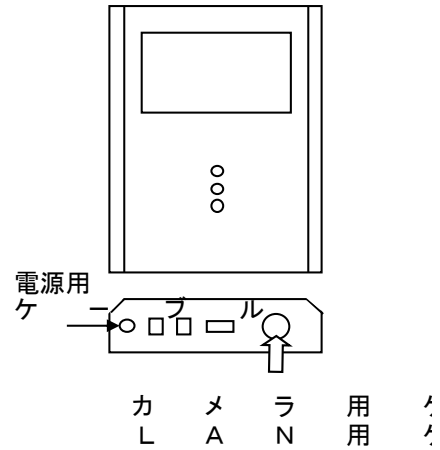
1. 2 ベース本体のケーブル通線方法

※カメラはLANケーブル方式カメラ(弊社製品の専用カメラ)を指します。
ケーブルの通す場所は Type によって異なりますので下図をご参照ください。

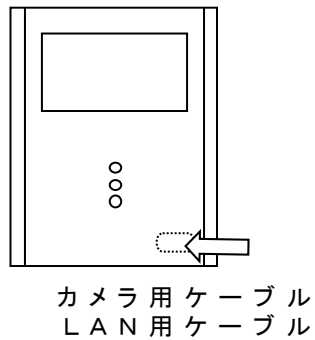
Type A



Type B



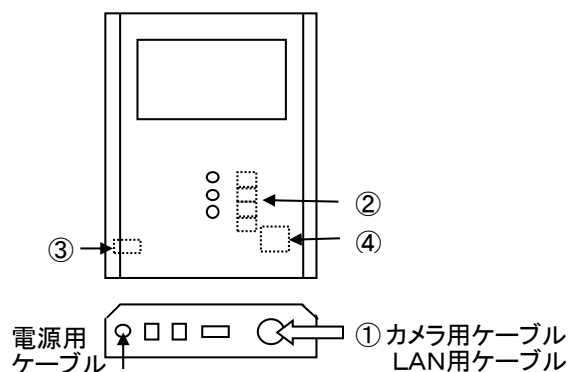
Type C



1. 3 ベース本体のケーブル接続方法

※接続は下記の順で行って下さい。

① カメラ用ケーブルとLAN用ケーブルを本機の通線に通します。

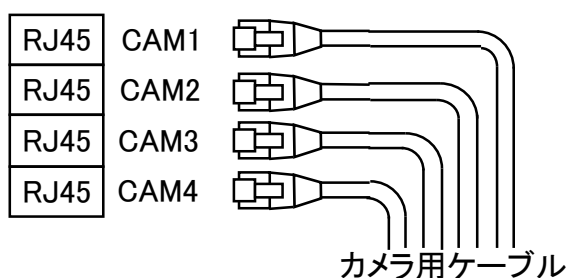


配線作業を行う際は、電源(AC100V)を遮断してから行うこと。配線ケーブル、コネクタには高圧部(AC100V)があり、火災、感電、死傷の原因になります。



配線作業中は電源を投入しないこと。配線ケーブル、コネクタには高圧部(AC100V)があり、火災、感電、死傷の原因になります。

② カメラ用ケーブルをカメラ入力コネクタ-RJ45に接続します。



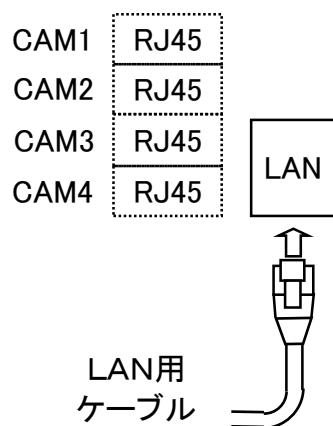
本機は弊社カメラ専用です。対応した専用カメラ以外繋がないでください。故障の原因となります。



カメラ入力用のコネクタRJ45には本機に対応したLANコネクタ以外繋がないでください。誤動作や故障の原因となります。

③ ネットワークを使用する場合はパソコンのLANケーブルを本機のネットワーク用のLAN入力に接続します。

※ネットワークの詳しい説明については別冊の「取扱説明書（ネットワーク編）」を御参照ください。



取扱説明書（ネットワーク）に対応した環境のパソコン以外繋がないでください。故障の原因となります。



LAN入力用のLANコネクタは本機に対応したLANコネクタ以外繋がないでください。誤動作や故障の原因となります。



V. OUT用ケーブルの映像ケーブルは本機に対応したRCAコネクタ形状以外繋がないでください。故障の原因となります。

1. 4 ベース本体の機器動作方法

全てのケーブル接続後に主電源スイッチを切（奥）から入（手前）に切り替えるとLEDが点灯し本機が動作し始めます。主電源スイッチ入（手前）後から約10秒後にモニタ映像スイッチを切（奥）から入（手前）に切り替えると液晶モニタの映像が表示されます。



注) 必ずモニタ映像スイッチは主電源スイッチ入（手前）後から約10秒後にモニタ映像スイッチを入（手前）にしてください。この動作を行わないと液晶モニタの表示が正常に表示されない場合があります。

最後に正面カバーを取り付けます。

（最初に行った正面カバーの外し方の逆の手順で取り付けてください。）

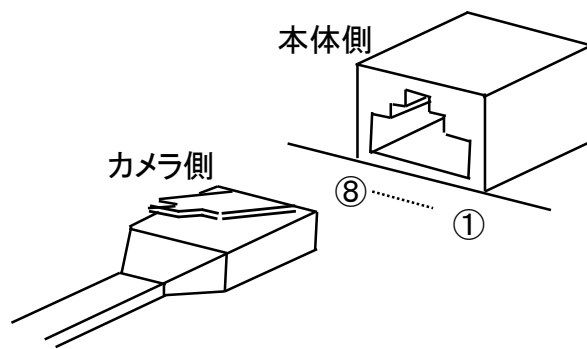
2. 製品仕様

項目	仕様	備考	
品名	壁掛型一体防犯システム		
型名	VEE-200C		
表示部	液晶パネル	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス駆動方式	
	画面サイズ	7型(対角 約177.8mm)	
	液晶画素構成	800 (水平) × R・G・B × 480 (垂直) Pixel	
	画面有効表示範囲	154.08mm (水平) × 85.92mm (垂直)	
	画面アスペクト比	16 : 9	
	画面輝度	350 cd/m ²	
	画面視野角	(上) 45° (下) 70° (左右) 70°	
	画面表示	4分割/個別画面	
録画部	録画方式	H. 264	
	録画媒体	SSD 128GB または HDD 1TB2.5 インチ	推奨品
	録画フレームレート	60fps (解像度 720×480)	
	4ch 合計	120fps (解像度 720×240/320×240)	
	バックアップメディア	USBメモリー	
	録画画質設定	5段階	
	録画解像度	720 (水平) × 480 (垂直) ドット	
	自動上書録画	ON/OFF	
	録画モード	通常録画/モーション検知録画	
検索機能	日時検索/イベント検索		
停電時処理	復旧後自動回復録画スタート		
通信部	イーサネット	10/100BASE-T (RJ45)	要ネットワーク 回線
	プロトコル	TCP/IP, PPPoE, DHCP, SMTP, DDNS	
本体部	カメラ入力: 入力数	4 (RJ45コネクタ)	
	映像信号方式	NTSC方式	
	使用電源	AC100V 50/60Hz	
	消費電力	約35W (ハウジングカメラ2台含む)	本体約15W
	外形寸法	約220W×280H×60D (mm)	突起物含まず
	外観色調(正面カバー)		
	外観色調(ベース本体)		
	外形材質	鋼板	
	質量	約 2.0kg	
	動作保証温湿度	0℃~+40℃ 85%RH 以下 (結露なきこと)	

付属品	取扱説明書（取付工事編・基本操作編・ネットワーク編）・・・各1部	
	簡易説明書（取付工事用・取付位置決め用台紙・操作用・主な操作方法） ・・・各1枚	
	保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部	
	リモコン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1台	
	水銀電池（リモコン用）・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個	
	防犯ステッカー（縦型・横型）・・・・・・・・・・・・各1枚	

カメラ用コネクタ信号表

ピン番号	カメラ側	摘 要
1	NC	
2	NC	
3	NC	
4	ビデオ出力	
5	GND	
6	NC	
7	1.2V	
8	GND	



3. 外觀圖

